

zoom(ズーム)による教員側事前準備メモ(ver.1.2)

2020年3月22日
弁護士 渡部友一郎

従来からITを駆使した先端的な授業を実施されている九州大学法学研究院 [寺本振透教授](#)は既にzoomを利用した授業を実施され、教員のつまづきやすいポイントをシェアしています。寺本先生のFacebookの関連ポストを抜粋して手順として整理したノートは下記の通りです。

なお、zoomに関する利用方法などの詳細は、末尾記載の「オンライン授業・Web会議 ポータルサイト@ 東京大学」など関連ページをご覧の上、先生へ直接のお問い合わせがございませんよう、念の為、お願い申し上げます。

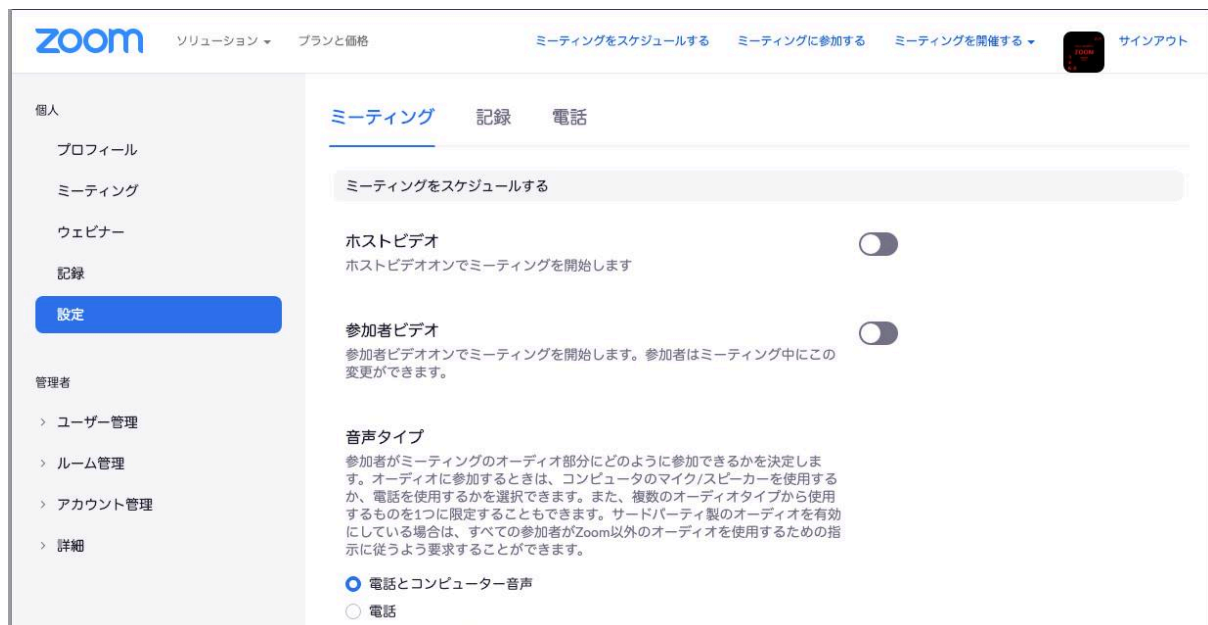
【zoomダウンロード後の手順となります】

無料ダウンロード: <https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

注: 下記はプロ(約15ドル/月)のプランを使っている例。90分の授業用には、プロ、ビジネス、または企業のプランが好ましい。無料版は原則40分でリセットがかかる。

手順1

PC のブラウザで、zoom のアカウントを開き、左側のメニューで「設定」を選び、「ミーティング」タブを開く。



手順2

教員がタブレット等で開いたスライドが表示されるように、画面共有の設定をする。

画面共有

ホストと参加者が自身の画面やミーティング中の内容を共有することができます



共有できるのは誰ですか？

☐ ホストのみ ☒ 全参加者 [?](#)

他の人が共有している場合に共有を開始できるのは誰ですか？

☒ ホストのみ ☐ 全参加者 [?](#)

手順3

講義を配信する部屋や映らないように、適宜、背景にバーチャル背景を設定する。

バーチャル背景

ユーザーが背景を選択した画像と入れ替えることができます。Zoomデスクトップアプリケーション設定で、画像を選んだりアップロードします。



手順4

zoom アプリをインストールできない環境の学生がいるかもしれないので、ブラウザからも参加できるようにしておく。

「ブラウザから参加する」リンクを表示します

参加者はZoomアプリケーションダウンロードプロセスを回避し、各自のブラウザから直接ミーティングに参加することができます。これは、ダウンロード、インストール、アプリケーションの実行ができない参加者向けの方法です。ブラウザからのミーティングエクスペリエンスは制限付きであることに注意してください。



手順5

zoom ミーティングを設定する（画面ではIDを消してある）。事前にURL（及びミーティングID）を配布する。



drill a class on zoom

3月 15日 (日曜日) ・ 12:00～13:00



Join Zoom Meeting



<https://zoom.us/j/>



Shinto Teramotoさんがあなたを予約されたZoomミーティングに招待しています。

Zoomミーティングに参加する

<https://zoom.us/j/>

ミーティングID:

ワンタップモバイル機器

[+16465588656](tel:+16465588656), # アメリカ合衆国 (ニューヨーク)

[+16699006833](tel:+16699006833), # アメリカ合衆国 (サンノゼ)

所在地でダイヤル

[+1 646 558 8656](tel:+16465588656) アメリカ合衆国 (ニューヨーク)

[+1 669 900 6833](tel:+16699006833) アメリカ合衆国 (サンノゼ)

[+1 253 215 8782](tel:+12532158782) アメリカ合衆国

[+1 301 715 8592](tel:+13017158592) アメリカ合衆国

[+1 346 248 7799](tel:+13462487799) アメリカ合衆国 (ヒューストン)

ミーティングID:

市内番号を検索: <https://zoom.us/j/aexxLJa1os>



0_Shinto Teramoto

作成者: Shinto Teramoto

学生側

学生は、PC、タブレット、または、スマホで、参加する。

手順6

教員側の機器の設定(例えば)大画面モニタのPC)host のアカウントでmeeting を開く。画面には、参加者全員をブロックで表示する。

タブレットその1)

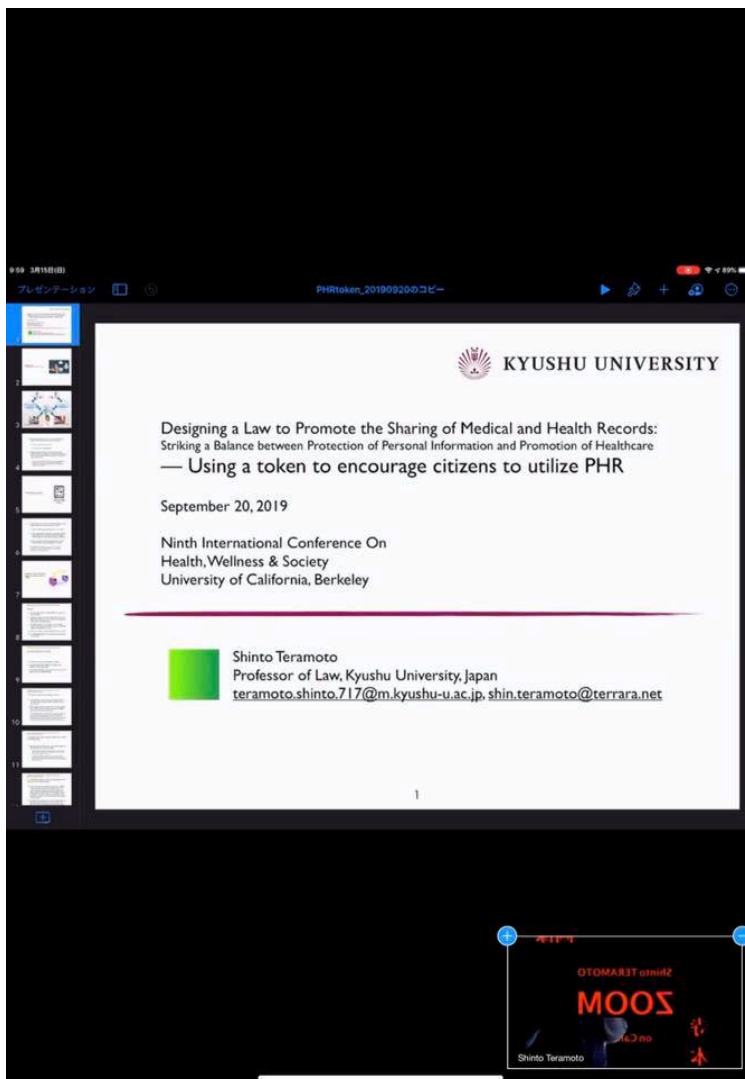
Apple keynote とか MS powerpoint を全画面表示して、全員に画面を共有させる。

タブレットその2)

教員を写す。

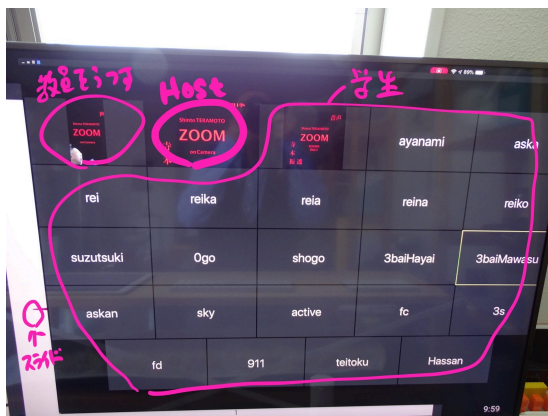
例

Apple keyonte を全画面表示した、教員の(タブレットその1)の例



例

host の大画面モニタの例)スライドを隠して、参加した学生たちを表示している例。



1歩前へ

立礼式で講義をするときは、[タブレット用のスタンド](#) (Amazonで購入可) があると便利。



1歩前へ

授業を録画保存できる、cloud recording を活用しましょう！ available になると、ホストのアカウントに e-mail が来ます (画面加工済)。

Zoom <no-reply@zoom.us>

To 自分 ▼

Hi Shinto Teramoto,

Your cloud recording is now available.

Topic: Shinto TeramotoのZoomミーティング

Date: Mar 18, 2020 03:00 PM Osaka, Sapporo, Tokyo

For host only, click here to view your recording detail (viewers cannot access

https://zoom.us/recording/detail?meeting_id=NNkna9RDS3OscXkl5KOIRg%3D

Share recording with viewers:

https://zoom.us/rec/share/w-p2KbihzE9JGavW43Hce_MCOYDfeaa8gHRL_vj

Thank you for choosing Zoom.

-The Zoom Team

The screenshot shows the Zoom web interface. On the left is a sidebar with navigation links: 個人 (Personal), プロフィール (Profile), ミーティング (Meetings), ウェビナー (Webinars), 記録 (Recordings), 設定 (Settings), 管理者 (Admin), ユーザー管理 (User Management), ルーム管理 (Room Management), アカウント管理 (Account Management), and 詳細 (Details). Below these are links for ライトトレーニングに出席 (Attend Live Training), ビデオチュートリアル (Video Tutorial), and ナレッジベース (Knowledge Base). The main content area is titled 'マイ録画 > Shinto TeramotoのZoomミーティング'. It shows details for 'Shinto TeramotoのZoomミーティング' (2020年3月18日 03:00 PM 大阪、札幌、東京 ID: 708-522-966). Below this, there are two recording entries: '記録 1' (2 files, 118 KB) and '記録 2' (2 files, 440 KB). Each entry has a play button icon, a download button, and a share button. Below each recording, there are options for 'スピーカービューとの共有画面' (Share screen with speaker view) and '音声のみ' (Audio only).

リンク集

基礎的なお役立ちリンク集は下記の通りです。

1. zoom社公式FAQ: <https://support.zoom.us/hc/ja>
2. オンライン授業・Web会議 ポータルサイト@ 東京大学: <https://utelecon.github.io/>
3. zoomの基礎の基礎動画: <https://www.youtube.com/watch?v=vloLxW7e6co>
4. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う学校教育におけるICTを活用した著作物の円滑な利用について: <https://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/92080101.html>

以上